

研究計画概要

助成年度・種別	2017年度 一般研究助成
研究代表者	吉永真理
所 属	昭和薬科大学
研究テーマ	子どもの SOS 支援員養成プログラムの開発：千葉市における官民協働プロジェクト
研究計画概要	<p>地域では多様な専門性を持った民間の人材が子どもを支援している。しかし公的機関や学校が「どのように協力できるか」が不明確で連携を進めにくい実態もあり、支援者の知識・スキルのレベル、個人情報保護や守秘義務の担保の不明確さが一因になっている。さらに、子ども自身が支援者に SOS 発信（援助希求）することが大切で、そのためには学校での一次予防（人間関係能力の醸成）と二次予防（危機の際の援助希求力向上）への取り組みが有効である。本研究では、(A)千葉市と協働で「子ども SOS 支援員」養成プログラムを開発し人材育成を行い、(B)モデル地区の小中学校で一次予防、二次予防のための SEL-8S と SEL-Short プログラムを実践する。支援員に不可欠な資質は、子どもの視点から「信頼できる大人」であること、子どもに寄り添う共感力、子どもの援助希求力向上を支援できること、危機介入を行えること、学校・家庭・地域での再適応の継続的支援力である。こうした人材育成を通して、子どもの援助希求力向上から支援者・支援機関が連携できる仕組みづくりが可能となる。本研究では、これらをパッケージ化して地域実装に向けた PDCA サイクルを含む地域参加型リサーチを実践する。</p>
選考委員からのコメント	<p>九州の小中学校で実績のある対人関係能力育成プログラムとそれを応用したいじめ・自殺予防 3step プログラムを地域に広げて子供の SOS 支援者を養成する実践的な研究です。モデル地区の小中学校と主任児童員・青少年委員、保健センター、行政担当部局の連携強化だけにとどまらず、他地域でも展開できるプログラム開発をめざして、効果検証と改善点の抽出を進めて下さい。</p>